
それいけ！憂・梓・純

オーストリア航空

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

それいけ！憂・梓・純

【Zコード】

N0130M

【作者名】

オーストリア航空

【あらすじ】

桜ヶ丘高校2年の憂・梓・純がアンパンマンワールドにワープしてしまった。そこで3人はいろいろな仲間に出会い協力しながら元の世界に戻ろうとする。果たして3人は元の世界に戻ることが出来るのか？

0 プロローグ

今回、私は憂・梓・純の3人を主人公に小説を書きたかったのと、「アンパンマン」と「けいおん!」のコラボの小説がまだ作られていなかつた（平成22年6月現在）ので、今回の作品を作ろうと思いました。

？注意点？　（1）唯・律・
澪・紬・和・さわちやんも登場しますが、今回は3人が主役なので、
登場回数は少なくです。
（2）ばいきんまんはス

トリーの関係上、後書きを除き登場しません。又、「アンパンマ
ン」の主要キャラクターの内、メロンパンナ、ロールパンナ、クリ
ームパンダ、ドキンちゃん、おむすびまん、こむすびまん、ドリア
ン女王は未登場です。（3）「けいおん!」には、オリジナルの教
師や他校の男子生徒が多数登場します。

1 謎ひやんとすみやんと純ひやん

憂「（こんにちは 平沢憂です。今日も梓ちゃんと純ちゃんと一緒にお昼を食べるところです。）」 純「あつ、

そうだ。今日はお弁当持つてきていらないんだ。憂・梓、一緒に購買部でパンを買いにいって。」 憂「別に良いよ。純ちゃん。

梓「私はお弁当あるから。でも、行くだけなら。」 3人は購買部に向かうため教室を出た。

純「又、ゴールデンチョコパン置いてないかな？」 梓「今日は、3年生もいるし、お昼休みになつて、10分以上経つているから、多分ないと思う・・・」

憂・梓・純「！」 突如、3人が歩いていた廊下に謎の穴が出現し、その穴に落ちてしまった。その穴は3人が落ちてすぐに、何事もなかつたかのように消えた。又、殆どの生徒が、教室や購買部、学生食堂について、おまけに謎の穴が出現した場所はあまり人が通らないところだったので目撃者もいなかつた。謎の穴はどこへ繋がっているのか？又、3人はこれからどうなるのか？

2 シンボルマーントリオと魔女ちゃん（前書き）

解ないと思こまへが窓から落ちてきた女の子は魔女ちゃんの「J」とです。又、カッジマンの話す英語は解りやすいようにカタカナにしました。

てんじんまん「やつぱつ」りせ、気持ちここぞんすね。」

カツドンマン「うーん。本通りにせんじんまんの通り通り、水もビユーティフルだし、空氣もトリシャスだね。」 かまめしじん「ほんどう水も空氣も上手にカビ、やつぱこいで一番上手いのは、ここから見る景色だな。」

リオはとある湖に来ていた。 てんじんまん「んじや。もう少ししたら出発するぞんす。」

か空から落ちてきた。・・・・・・ありや、よく見たら、女の子が落ちてきだ。」 カツドンマン「ホワツツ? 何だつて? かまめしじん。そりやたいへんだ。よし、ハーフが助けに行こひ。」

カツドンマンは女の子が落ちてきそうな地点まで、走った。しかし、てんじんまんがカツドンマンが助けるのを妨げた。

カツドンマン「コラー。てんじんまん。ハーフの邪魔をするなー。」

てんじんまん「あんたが助けよつとしても、落としかねないから、あたしが助けるぞんす。」 カツドンマン「てんじんまん。ユーダつて、この前、アンパンマンの顔落としたじやないか?」

てんじんまん「(カツチーン?)頭にきたぞんす。やつてやるぞんす。」 カツドンマン「やつてやるつじやないか。」 てんじんまんとカツドンマンはけんかを初めてしまつた。その隙に、かまめしどんが女の子を地面に着地する寸前にキヤッチした。

かまめしじん「おや? なんかこの子、氣を失つていいみたいだ。

少し様子を見たほいがいいな。」 (しばらくして)

憂「・・・う、うつ、うーん・・・」 てんじんまん「気がついたぞんすか?」 憂「! ! !」 てんじんま

ん「別に怪しいものでは、ないぞんす。実は、・・・・・」 てんじんまんは今までの状況を説明した。説明が終わると初めて戸惑っていた憂もだんだん慣れていく。姉(唯)がそうだったみたいに、

初めて会う人でも、すぐに友達になる性質が、憂にも伝わっており、すぐにどんぶりまんトリオと仲良くなつた。

「へえー。そうだったんですか?」と「」りで、あなた方のお名前なんて言えますか?」

「へんどんまん」「あたしはへんどんまんざんす。」カツドンマン「ミーはカツドンマン。」

「かまめしじどん」「おいらは、かまめしじどんだ。」

「へんどんまんさんにカツドンマンさん、それに、かまめしじんさんみんな素敵なお名前ですね。(ぐう)」

「へんどんまん」「どうしたざんすか?」

「へんどんまん」「なんか私お腹がへつりやつて」

「かまめしじん」「んじゅ。おらたちの」飯を分けてあげるべ。」

「へんどんまん」「えつ?いいんですか?」

「へんどんまん」「困つている時はお互にあまぞんす。」

「へんどんまん」「ありがとう」やこます。」

「へんどんまん」「それじゃあ、いただいます。(ご飯が分けられて)」

「へんどんまん」「おいしい。こんなにおいしい」(ご飯初めて食べました。)

「へんどんまん・カツドンマン・かまめしじん」「(テレテレ)いやいや。」

「へんどんまん」「とにかく、あなたの名前はなんていづせんす?」

「へんどんまん」「私の名前は平沢憂、梓ちゃん」と純ちゃんって言って、私の友達なんだけれど、落ちたときにはぐれちゃつたんですけど、へんどんまんさん、カツドンマンさん、かまめしじんさん知りませんか?」

「へんどんまん」「

「梓ちゃん?純ちゃん?聞いたことないづせんす。」

「カツドン

「へんどんまん」「ミーも聞いたことないよ。」

「へんどんまん」「おいらも聞いたことないが、もしかしたら、ジャムおじさんなら知つてるかも

「へんどんまん」「たしかに。知つてるかしれんな。」

「へんどんまん」「知らないだんす。」

「へんどんまん」「ジャムおじさん?」

「へんどんまん」「カツドン

「へんどんまん」「ジャムおじさんはパン工場に住んでいて、ミーたちに、パン

「へんどんまん」「分け合つたり、今、憂ちゃんが食べててくれた」(ご飯を作つたりしてくれるとても良い人だよ。そして、ジャムおじさんはいろいろもの知りなんだよ。」

「へんどんまん」「へえー、そりなんですか

？」

てんじんまん「でも、心つかねえんだよ。パン工場はここからだとけつこいつ離れているんだよ。」カツドンマン「なーに、てんじんまん。」一たちばどんなに遠くても、みんなで協力して、がんばってきたじゃないか。それに、憂ちゃんの友達を探すのにせ、やつぱりジャムおじさんの協力が必要だよ。」

かまめじどん「そつと、決まれば、パン工場に向けて出発だ。」

てんじんまん・カツドンマン・憂「おー。」 いつもしてどんぶりまんトリオと平沢憂は中野梓と鈴木純を探しだすためパン工場に向かつて歩きだした。

3に続く。

2 ピンボットマンアコハと裏切ちゃん（後書き）

ぱいきんまん「なんで？俺様が後書きをしが出せないんだ。
おのれ、じうなつたら俺様自身が」」の小説に強引にでいやる。 . . .
・あれ？俺様のHFOが動かない。」 オースト
リア航空「そんな」ともあるうかと、ぱいきんまんHFOを壊しと
いた。」 ぱいきんまん「おのれ、オーストリア航空。
覚えていろよ。」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0130m/>

それいけ！憂・梓・純

2010年10月10日12時05分発行